

釜石市子どもの読書活動推進計画策定に係るアンケート調査結果
(調査期間平成17年2月)

設問1 現在、学校（教育課程、児童会・生徒会）及び学校図書館で行っている読書活動推進に関する取り組み等

学校名	事業名	成果・課題
釜石小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 図書館まつり 読書感想文コンクール 	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書では、全校一斉に取り組むことにより、落ち着いて読書をする事ができた。また、普段はあまり本に触れていない児童でも読書をする事ができた。 図書館まつりでは、委員会活動の時間に準備をしたが時間が足りない。
双葉小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 親子読書 感想文コンクールへの応募 読み聞かせ 図書まつり 	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書により家庭で本を読まない子、時間がとれない子にも読書の時間を確保する事ができた。 親子読書では、普段なかなか本を一緒に読むことができない家庭でも、親子で本を読む機会となり、好評である。 発達段階にあった本の選定。
白山小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書（月・水曜日）15分間 	<ul style="list-style-type: none"> 読書をする時間を確保することで、どの子も本に親しむ機会が多くなった。
平田小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 読書強化月間 読書クイズ 大型絵本の読み聞かせ 多読賞の表彰 	<ul style="list-style-type: none"> 本に親しむ機会となっているが、学年により偏りが見える。
尾崎小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書（水・金曜日）15分間 図書集会（児童会図書委員会主催） 読み聞かせ（教師による） 	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書は習慣化してきている。 先生方による読み聞かせは2回実施したが、学年の枠をはずし、自由に自分の希望する本を選べるようにした。その結果、意欲化につながったと思う。
唐丹小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 感想文コンクールへの応募 委員会活動による図書まつりの実施 長期休業中の貸し出し 	<ul style="list-style-type: none"> 読書時間が確保できるとともに、図書館利用が向上している。 児童主体の行事で興味関心が高まっている。
小佐野小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 感想文コンクールへの応募 図書祭り 多読賞表彰 	<ul style="list-style-type: none"> 読書への興味や関心が高まり、本を手にする児童が増えてきている。 好きなジャンルが偏らないように読書の幅を広げる支援が十分できていない。
小川小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 夏、冬休み中の図書館及び読書カレンダーへの記入（ペンギン読書とひまわり読書） 多読賞の表彰 	<ul style="list-style-type: none"> 目標冊数があることで、読書冊数の目安がわかりやすい。 長期休業中にも読書をする子が多い。 高学年になるほど読書量が減る。 図書館に足を運ぶ時間を確保できない。
甲子小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書（毎週月曜日） 全校貸し出し（週末と長期休み前） 地区と市立図書館の感想文コンクールへの出品 親子読書（11月） 図書館まつり（11月） 	<ul style="list-style-type: none"> 読書時間の確保につながっていると思う。 図書館に足を運ぶ回数が増えたことで、本を借りる子が増えてきているように感じる。
大松小学校	<ul style="list-style-type: none"> 業間読書 感想文コンクールへの応募 	<ul style="list-style-type: none"> 業間図書の時間を週4日とすることで児童の読書量が増えた。 学年に応じた図書の選び方 感想文の指導時間の確保

鵜住居小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 読書まつり（標語募集、おすすめの本、1回2冊貸し出し、しおりプレゼント） 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の15分間静かに読書することができた。 さらに読書をする機会を増やしていきたい。 図書館を訪れる児童が100名以上になる日もあり、利用者が増えた。 調べ学習をするための図書館としての機能を高める必要がある。
箱崎小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 図書祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書は週1回、月曜日に設けている。本離れの児童も週1回は読書に親しむことができる。 図書祭りは年1回、委員会活動で行っている。紙芝居や図書クイズ、本の紹介などをし、全校児童の読書の推進を図っている。
白浜小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 親子読書（長期休業中） 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの読書をする習慣がついてきた。 読書はするが、学年相応の本を選べない子どもも見られる。
栗林小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 図書委員会による推進活動（図書クイズ、図書郵便、本の紹介放送など） 	<ul style="list-style-type: none"> 全校一斉の朝読書週間を、学期に1回ずつ設けることにより、本に親しむ機会が増えた。 図書委員会の様々な活動によって読書への関心が高まった。
橋野小学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 図書館祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な本と出会うことができ、読書の幅が広がった。 図書室へ足を運ぶ機会となった。
釜石第一中学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 全校読書会 感想文コンクール 	<ul style="list-style-type: none"> 1日のスタートを静かに集中することができ、生徒の読書習慣の形成にも有効に機能している。
大平中学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書（1年生：全学期、2年生：期間限定） 感想文コンクール（夏休みと冬休み） 	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書では、まだ自分達から進んで読むまでには至っていない。しかし、この時間がなくなると、読書をする時間（本を借りる機会も）なくなってしまう。 感想文は書くが、質の向上や読書意欲を掻き立てているかどうかは疑問である。
釜石第二中学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 校内読書感想文コンクール 	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書は1日のスタートが静かにきれる。余暇を見つけて、読書をする生徒が出てきている。個人差をどうするかが課題である。 図書委員による審査を取り入れることにより、活動が全体のものになった。
唐丹中学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書の実施 図書館便りの発行 学級文庫の貸し出し 読書推進の標語づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書は、継続することで読書習慣が身についてきている。また、学級文庫も手が届くところに本がある環境であると、本を手にする生徒が多くなる。 課題としては、活動がマンネリにならないようにする必要がある。
小佐野中学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 百人一首大会 	<ul style="list-style-type: none"> 少しでも読書に集中する時間が習慣となった。
甲子中学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書 読書感想文コンクールへの応募 委員会による啓発活動（図書館便り発行、掲示による読書案内等） 	<ul style="list-style-type: none"> 毎朝の読書が習慣づけられ、休み時間等も読書をする姿を見るようになった。
釜石東中学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書の推進 長期休業中の読書の奨励 感想文コンクールへの参加 蔵書、新聞などの整理と補充 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の落ち着いた環境を作り出すことで、授業へのスムーズな移行ができた。 全員への細やかな添削指導までは手が回らなかったが、コンクールに出品したものは上位入賞できた。 調べ学習などで大いに活用できた。
橋野中学校	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書（月～木）20分間 999運動（朝読書で999ページ以上読む） 読書感想文の提出（長期休業明け） 七夕郵便、クリスマス郵便 	<ul style="list-style-type: none"> 読書時間の確保につながっているが、質的向上につながっていない。 適切な図書選択の指導が必要 ブックトークの内容が薄い。

設問2 地域やPTAと連携した活動を行っているか。

学 校 名	事 業 名	成 果 ・ 課 題
釜石小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ（読み聞かせサポーター） ・巡回図書に対する児童への呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年に応じた本を選択していただいて、児童も楽しむことができた。 ・借りに行く児童が増えた。
平田小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ（読み聞かせサポーター） ・親子読書（PTA） 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ後、本に関わる子どもの同士の会話が多くなり、図書利用促進につながった。 ・親子で読書を楽しむよい機会となったが、読書の時間が取れない親も結構多い。
尾崎小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・親子読書（PTA） ・親子読書感想文発表会（PTA） ・親子読書感想文「ふれあい」発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子読書に継続して取り組み、本校PTAの伝統となっている。
唐丹小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ（読み聞かせサポーター） ・親子読書（PTA） 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭への啓発となっている。
小川小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ（読み聞かせサポーター） ・親子読書（PTA） 	<ul style="list-style-type: none"> ・低学年への読み聞かせはとてもよかった。どの子も楽しそうに聞いていた。 ・親子読書は多くの協力が得られた。
甲子小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ（保護者4名による） 	<ul style="list-style-type: none"> ・本に対する興味が湧いてきた。楽しみにしている子どもがいる。
大松小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・読書週間の家庭での20分読書 ・図書館まつりでの読み聞かせ（サポーター） 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせサポーターによる読み聞かせは、様々な本に触れることができ、良い刺激になった。
鵜住居小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ（読み聞かせサポーター） 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書まつりの行事として計画し、低・中・高学年に分かれて行ったが、子どもたちにとっても好評だった。
箱崎小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・親子読書（教育振興運動） 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏、冬休みを利用して親子読書に取り組んでいる。親子で読書の時間を共有し、一言感想を書いてもらっている。家庭によっては、負担となっている部分もある。
白浜小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・親子読書（教育振興運動） 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で楽しんで読書をしている様子も見られる。 ・家庭によっては忙しくてほとんど取り組めないところもある。
栗林小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・親子読書（教育振興運動） 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏、冬休みを利用して親子読書に取り組み、短い期間ではあるが、親子で読書する機会を作ることができた。
橋野小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ（読み聞かせサポーター） ・親子読書（PTA） 	<ul style="list-style-type: none"> ・普段、本をあまり読まない子も、本に触れ合う機会となった。
釜石東中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ（鵜住居小学校） 	<ul style="list-style-type: none"> ・低学年を対象とし、喜んでもらうことができたが、回数は少なかった。

設問3 読書活動推進を図る上での行政（教育行政・図書館含む）に対する期待・要望

学 校 名	期 待 ・ 要 望
釜石小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書の実充 ・ パソコンルームと一緒にしているので、もう少し読書に集中できる環境になるとよい。
双葉小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選任の学校図書館司書の配置 ・ 蔵書のデータベース化
白山小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書教諭の配置
平田小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書の実充 ・ 専任の学校図書担当職員の配置 ・ 市立図書館の利用時間の延長
尾崎小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書費の確保（図書購入代）
唐丹小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書の実充 ・ 市立図書館職員の学校訪問（図書整理等の協力）
小佐野小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書の実充 ・ 学校図書担当職員の専任化 ・ 図書のデータベース化とそれに伴う作業のサポート
小川小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校図書館もデータベース化して管理したい。読書状況や貸し出しの状況も把握しやすくなり、図書館運営にも有効だと思う。そのための設備予算が欲しい。
甲子小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 司書教諭の専任化
大松小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ しおかぜ号の図書の実充（時々本の入れ替えをお願いしたい）
鶴住居小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童用図書の実充と書棚の整備、修理等
箱崎小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校図書担当職員の研修機会を設ける。（正式な図書受付の仕方等） ・ 図書のデータベース化（パソコンでの台帳管理）
白浜小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書の実充
栗林小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校図書担当職員の研修会を設けて欲しい。
橋野小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書の実充
釜石第一中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書購入予算の実充 ・ 司書教諭の派遣
大平中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書の実充 ・ 図書担当職員または図書担当教諭の確保（教諭が授業や生徒指導の他に読書推進までなど到底できない現状にある。研修もしたい。やりたいこともあるが、兼任では中途半端で終わってしまう）
釜石第二中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書の実充 ・ 図書館運営に関わる消耗品（ラベル等）の費用が、図書館費の中から出せるといい。
甲子中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算の増額 ・ 図書担当職員の時間的ゆとり ・ オンラインによる図書館のネットワーク化 ・ 希望する学校に移動図書館の巡回
釜石東中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書の実充（増加は無理でも削減はしないで欲しい）
橋野中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ へき地ということもあり、「しおかぜ号」を楽しみにしている生徒が多いので、より一層の活動の実充をお願いします。

設問4 子どもが本に親しむ態度を育成し、読書習慣を身に付けさせるために何が重要と
 思いますか？

学 校 名	意 見 等
釜石小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期からの読み聞かせ ・いい本との出会い ・読書時間の確保
双葉小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい頃から読み聞かせ ・読書時間の確保
白山小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・本を読む環境づくり
平田小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での読書活動（読み聞かせ、親の読書をする姿を見せるなど） ・いつでも本を手にする事ができる環境づくり
尾崎小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・活字に親しむ機会を意識して持つようにすること（親も含めて）
唐丹小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の整備 ・時間の確保
小佐野小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期からの読書活動（読み聞かせ） ・読みたい本、読ませたい本が身近にある環境 ・大人が読書を楽しむ姿を見せること
小川小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の確保。読み聞かせ、自分での本選び、読書、これらをじっくりと取り組める時間が確保されれば、おのずと本に親しむことができると思う。幼稚園や保育園ではそれがなされている。
甲子小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での読み聞かせの習慣
大松小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・読書時間の確保 ・学校図書館の本の充実
鶴住居小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・常に身近に本があり、いつでも本に親しめるようにすることや、読み聞かせや授業の中での参考図書の紹介、朝読書など、本を読むきっかけづくりをすること。
箱崎小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の整備 ・時間の確保 ・家庭の協力
白浜小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期、低学年での読み聞かせ
栗林小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、学校での読み聞かせ ・アニメーションを取り入れた読書活動
橋野小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の確保
釜石第一中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での読書習慣
大平中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校生活の中に読書の時間を改めてとることは困難。どんなに図書室を身近なものにしても、学級に本を置いてもなかなか手にしない。やはり、小さい頃から本を読むことに親しみ、また年齢に合った本を読んでもらうことが必要かと思う。
釜石第二中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな言語環境づくりと感性の育成
甲子中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での環境づくり ・本が周りにある環境づくり
釜石東中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期からの読み聞かせ
橋野中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・親が読書をする事 ・教師が読書をする姿を見せること ・適切な図書選択の指導

《基礎データ》

I 学校図書における蔵書数

単位：冊

学 校 名	平成 15 年度	平成 16 年度 (見込み)	達成率 (%)
釜石小学校	1, 539	1, 445	20.6
双葉小学校	14, 323	14, 596	175.0
白山小学校	9, 525	9, 632	159.0
平田小学校	6, 103	6, 264	83.7
尾崎小学校	3, 106		90.2
唐丹小学校	3, 859	4, 081	73.4
小佐野小学校	4, 363	4, 599	52.5
小川小学校	4, 465	作業中	
甲子小学校	4, 211	4, 328	51.8
大松小学校	3, 279	3, 397	95.7
鶴住居小学校	4, 199	4, 821	53.9
箱崎小学校	3, 955	4, 081	101.0
白浜小学校	2, 878	2, 945	83.7
栗林小学校	3, 775	3, 836	94.9
橋野小学校	637	718	20.3
釜石第一中学校	3, 501	3, 678	54.7
大平中学校	2, 487	2, 728	34.2
釜石第二中学校	6, 826	6, 959	101.9
唐丹中学校	1, 748	1, 866	34.3
小佐野中学校	1, 639	1, 888	96.0
甲子中学校	5, 988	6, 187	103.3
釜石東中学校	6, 822	7, 100	96.5
橋野中学校	5, 447	5, 506	100.2
合 計	104, 675	100, 655	80.8

II 学校図書館事務職員数

単位：人

学 校 名	専任	内有資格	兼務	内有資格
釜石小学校	0	0	0	0
双葉小学校	0	0	0	0
白山小学校	0	0	0	0
平田小学校	0	0	1	1
尾崎小学校	0	0	1	0
唐丹小学校	0	0	0	0
小佐野小学校	0	0	1	1
小川小学校	0	0	1	0
甲子小学校	0	0	2	1
大松小学校	0	0	0	0
鶴住居小学校	0	0	0	0
箱崎小学校	0	0	0	0
白浜小学校	0	0	1	0
栗林小学校	0	0	1	0
橋野小学校	0	0	0	0
釜石第一中学校	0	0	0	0
大平中学校	0	0	0	0
釜石第二中学校	0	0	1	1
唐丹中学校	0	0	0	0
小佐野中学校	0	0	1	1
甲子中学校	0	0	1	0
釜石東中学校	1	1	0	0
橋野中学校	0	0	0	0
合 計	1	1	11	5

Ⅲ 学校図書館での図書貸出数

単位：冊

年度等 学校名	平成14年度		平成15年度		平成16年度(調査時点)	
	総数	1人当り	総数	1人当り	総数	1人当り
釜石小学校	—	—	5,368	22.0	6,250	25.0
双葉小学校	—	—	10,544	31.0	7,091	22.0
白山小学校	1,960	16.0	1,776	15.0	1,616	15.0
平田小学校	—	—	9,500	39.0	6,282	25.0
尾崎小学校	—	—	—	—	352	16.0
唐丹小学校	—	—	5,884	43.9	5,793	44.2
小佐野小学校	—	—	11,120	35.4	9,647	29.9
小川小学校	—	—	—	—	1,185	15.0
甲子小学校	31,627	118.0	32,241	120.0	32,767	120.0
大松小学校	—	—	—	—	880	38.0
鶴住居小学校	—	—	—	—	—	—
箱崎小学校	—	—	—	—	1,791	52.7
白浜小学校	—	—	1,090	38.9	762	27.2
栗林小学校	2,006	45.6	1,919	45.7	2,066	45.9
橋野小学校	—	—	—	—	912	50.0
釜石第一中学校	162	1.2	143	1.0	150	1.2
大平中学校	—	—	—	—	298	1.2
釜石第二中学校	347	2.3	351	2.7	310	2.5
唐丹中学校	—	—	—	—	415	8.1
小佐野中学校	—	—	800	3.2	580	2.5
甲子中学校	—	—	—	—	—	—
釜石東中学校	—	—	1,388	5.2	1,230	6.0
橋野中学校	—	—	—	—	—	—
合 計	36,102	36.6	82,124	31.0	80,377	27.4

Ⅳ 学校図書館ボランティア活動が行われていますか？

行われている学校

学 校 名	内 容
甲子小学校	・読み聞かせ（低学年向けに20分程度）
大松小学校	・釜石・大槌読み聞かせサポーター「颯2000の会」による読み聞かせ訪問（4人）
栗林小学校	・釜石・大槌読み聞かせサポーター「颯2000の会」による読み聞かせ訪問（5人）
大平中学校	・図書委員会（14人）による本の貸し出し、返却、便りの発行、新刊の紹介、館内整備、統計処理等

Ⅴ 学校図書館を地域等に開放していますか？

開放している学校

平田小学校	・PTA図書コーナー（随時）
-------	----------------

VI 公立図書館との連携を行っていますか？
行っている学校

学 校 名	内 容
白山小学校	・感想文コンクールへの参加
平田小学校	・感想文コンクールへの参加 ・大型絵本の活用
尾崎小学校	・移動図書館「しおかぜ号」の活用 ・感想文コンクールへの参加
唐丹小学校	・感想文コンクールへの参加
小佐野小学校	・感想文コンクールへの参加
小川小学校	・移動図書館「しおかぜ号」の活用 ・感想文コンクールへの参加
甲子小学校	・移動図書館「しおかぜ号」の活用 ・感想文コンクールへの参加
大松小学校	・感想文コンクールへの参加
鶴住居小学校	・感想文コンクールへの参加
箱崎小学校	・移動図書館「しおかぜ号」の活用 ・感想文コンクールへの参加
白浜小学校	・移動図書館「しおかぜ号」の活用 ・感想文コンクールへの参加
栗林小学校	・移動図書館「しおかぜ号」の活用
橋野小学校	・移動図書館「しおかぜ号」の活用
釜石第一中学校	・感想文コンクールへの参加
大平中学校	・感想文コンクールへの参加
釜石第二中学校	・感想文コンクールへの参加
唐丹中学校	・感想文コンクールへの参加
釜石東中学校	・感想文コンクールへの参加
橋野中学校	・移動図書館「しおかぜ号」の活用 ・感想文コンクールへの参加

VII 朗読を重視した取り組みを行っていますか？

行っている学校

学 校 名	内 容
尾崎小学校	・音読朝会（各学年ごとに発表）
唐丹小学校	・開校記念日に読み聞かせの会（ボランティア）を実施している。 ・昼の放送で先生がたによる読み聞かせを実施している。 ・朝会時、学年ごとに音読を発表したり、発声、発音練習を行っている。
甲子小学校	・全校で毎日の課題として音読に取り組んでおり、年に1回学年ごとに発表をする。
栗林小学校	・校内研究で音読に取り組んでいる。
橋野小学校	・音読集会の実施

《その他データ》

I 児童・生徒の1か月の平均読書冊数⇒尾崎小学校 5.2冊（17年度／1月～2月）
 小佐野小学校 3.0冊（学校図書館のみ）

II 不読児童・生徒の割合 ⇒ 全ての学校で 0%